

伊勢型紙展

重要無形文化財

# 型と

ふれあう

伊勢型紙を  
みてふれて  
染めてみよう



着物を支える工芸「伊勢型紙」の技術保存会による、小紋型紙の作品展示・彫刻や糸入れの実演のほか生徒を中心に製作した体験型紙を用い、無料のはがき染めワークショップを実施！

入場無料

はがき染め  
ワークショップ

参加無料・予約優先

7日・8日の2日間

くわしくは裏面をご覧ください



2026年

3/6金・7土・8日

9:00～17:00（最終日は15:00まで）

ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿  
さつきプラザ

三重県鈴鹿市飯野寺家町810（鈴鹿市文化会館）

【主催】重要無形文化財保持団体 伊勢型紙技術保存会

## 型ってなに？



型（伊勢型紙）とは、和紙を柿渋で張り合わせた紙（型地紙）に様々な紋様を彫り上げた、着物の図柄を染める道具のこと。古くから三重県鈴鹿市の白子・寺家地区を中心に発達した伝統工芸です。現在、その技術は国指定重要無形文化財であり、技術保持団体“伊勢型紙技術保存会”として「技」の継承に努めています。

本展示会では、日頃の成果を発表するとともに、製作した作品の展示と実演を行います。今回成果発表会の場合には初の試みとなるワークショップを中心に、型をみて、実際に染める体験をすることで、より身近に伊勢型紙を知って感じていただけますと幸いです。

皆様のお越しをお待ちしております。

## ワークショップ

3/7(土)・8(日)  
10:00-15:00 随時受付

※各日最終受付は 14:00 まで

型紙とスポンジを使ってはがきを染めるワークショップを行います。小さなお子さんも大歓迎♪

＼ お気軽にご参加ください！ ＼



参加無料・事前予約優先

## 彫刻 & 糸入れ実演

3/6(金)・7(土)・8(日)  
10:00-12:00 / 13:00-15:00

伊勢型紙技術保存会所属の生徒による彫刻4技法と、型紙を補強する技術である糸入れの実演を行います。未来の匠の技を間近でご覧ください。



## ワークショップご予約はこちらから▶▶▶

伊勢型紙技術保存会の Instagram @ISEKATAGAMI.HOZONKAI にて  
ワークショップご予約フォーム・実演スケジュールの詳細などをご案内



会場：ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿  
さつきプラザ（鈴鹿市文化会館）

〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 810

問い合わせ先：鈴鹿市文化財課 伊勢型紙技術保存会事務局

TEL：059-382-9031

後援：三重県・鈴鹿市

<交通アクセス>

近鉄鈴鹿市駅から三交バス「ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿」下車徒歩1分

または近鉄鈴鹿市駅からタクシーで約4分



【主催】重要無形文化財保持団体 伊勢型紙技術保存会